

講義名	中国語資格試験準備B		
科目区分	グローバル		
担当教員	白根 理恵		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 3時限	授業形態	
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要
<p>中級以降の中国語を学ぶものを対象とした授業。</p> <p>重点語法を使った練習問題を適宜配布し、文法の理解を徹底させ、簡単な作文をかけるようにする。 ヒアリング練習は配布する教材を用いて行う。 既習の文法、文型を応用してより複雑な中国語表現練習を行う。</p> <p>検定4級ラインが授業内容と考えてほしい。</p>

到達目標
<p>初級文法の基礎固めを行い、リスニングとともに検定4級合格ラインを目標にしている。 主に文法がメイン、リスニングはディクテーションによる理解を目指す。</p>

提出課題
<p>授業のたびに指示する。</p>

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック
<p>課題に対する解答解説は必ず次の授業で行う。 形式はさまざまであるがプリントに記載した形で 解答を示す場合もあるし、時間がある場合 問題形式を変えて復習させるときもある。</p> <p>どちらにせよ、課題のフィードバックであることを 伝えるので学生側の混乱はないと考える。</p>

評価の基準
<p>評価の基準 平常点30%と定期試験の成績70%を総合して評価する。</p> <p>平常成績 ① 出席は毎回チェックする。早退、遅刻三回で欠席一回に計算する。 授業総数の三分の一を無断欠席すると単位取得はできない。 ② 提出物 ③ 授業態度 授業中の積極的態度はプラス評価、私語は授業妨害とみなしマイナス評価とする。 ④ 検定試験合格 ①～④ 30%</p> <p>定期試験期末に行われる全習得範囲を対象としたテスト。 70%</p>

履修にあたっての注意・助言他
<p>出席回数は評価点に含まない。 平時の学習態度が重要で私語は厳禁。</p> <p>質問は大いに歓迎。 質問は授業後ではなく、できれば授業中にしてほしい。 他の学生も疑問の解明を共有できるため。</p> <p>テスト直前にまとめプリントを必ず配布している。 文法のみまとめだが、頭の整理に役立ててほしい。</p>

教科書
<p>・使用しない。</p>

プリント資料及び参考文献
<p>毎回配布</p>

授業計画
<ol style="list-style-type: none"> 中国語基礎の復習 比喩表現 後文 形容詞の程度 ことわざ 近未来表現 前置詞 可能補語 程度補語 方向補語 可能性 前置詞の総まとめ 因果関係 テスト 短文 肯定文の強調表現 並列文 近未来表現 完了表現と副詞 連用修飾語 文法まとめ

授業形態（アクティブ・ラーニング）
<p>ア：PBL（課題解決型学習）</p> <p>イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）</p> <p>ウ：ディスカッション、ディベート</p> <p>エ：グループワーク</p> <p>オ：プレゼンテーション</p> <p>カ：実習、フィールドワーク</p>

準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間
<p>復習を推奨している。 主に文法と漢字の復習、文章の暗記で週3時間程度。 これ以外に発音練習用の暗記文章が用意されているが これは週1時間程度の時間が必要。</p> <p>この週4時間ほどの準備学習であるが それ以外に課題が若干ある。 但しメインは上記のものである。</p>

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考